

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2004-275169(P2004-275169A)

【公開日】平成16年10月7日(2004.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2004-039

【出願番号】特願2003-117617(P2003-117617)

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月17日(2005.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヒトミッドカイン mRNA の部分 RNA と、前記部分 RNA に相補的な RNA とからなる 2 本鎖の siRNA。

【請求項2】

前記 siRNA の両末端は平滑である、請求項1の siRNA。

【請求項3】

請求項1の siRNA の3'末端に、更にジヌクレオチドがオーバーハングしてなる siRNA。

【請求項4】

前記ジヌクレオチドはジデオキシヌクレオチドである、請求項3の siRNA。

【請求項5】

siRNA の長さは19～21塩基である、請求項1～4のいずれかの siRNA。

【請求項6】

ヒトにおけるミッドカイン発現を抑制する方法であって、請求項1～5のいずれかの siRNA を用いる方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

(実施例1) siRNA の作成を行った。ヒトMKの mRNA (GenBank Accession No. Human BC011704: Tomomura M. et al.: J. Biol. Chem., 265: 10765-10770, 1990) の翻訳領域内か

ら前述の配列選定法に基づいて設計したsiRNA 4種をDharmacon社に依頼し合成した。合成したsiRNA duplexは図1に示す如くであり、各siRNAのmRNAの標的部位は下記の如くである。

MK siRNA #1 ( mRNA標的部位 : 塩基配列 2 3 1 番目から 2 4 9 番目 ; GAAGGAGUUUGGAGCCGAC ; GC含有量52% )、

MK siRNA #2 ( mRNA標的部位 : 塩基配列 3 2 4 番目から 3 4 2 番目 ; GAAGGCGCGCUACAAUGCU ; GC含有量52% )、

MK siRNA #3 ( mRNA標的部位 : 塩基配列 3 9 4 番目から 5 1 2 番目 ; GCAAAGGCCAAAGCCAAGA ; GC含有量47% )、

MK siRNA #4 ( mRNA標的部位 : 塩基配列 2 3 7 番目から 2 5 5 番目 ; GUUUGGAGCCGACUGCAAG ; GC含有量52% )